

第46回情報・システム・利用・技術シンポジウム 部屋割り

会場 期日	第1会場 (ホール)	第2会場 (201・202会議室)	第3会場 (301・302会議室)	第4会場 (308会議室)	
12月 7 日(木)	午前	9:00-11:45 ▼OS①：デザインの数理・知能・科学	9:00-10:30 ▼XR 1 10:30-12:00 ▼XR 2	9:00-10:30 ▼BIM 1 10:30-12:00 ▼BIM 2	9:00-11:00 ▼防災・安全
	午後	13:00-14:30 ▼モニタリングセンシング 15:00-15:10 委員長挨拶：下川雄一 15:10-17:30 基調講演1「生成系AIの驚きと葛藤、建築界の『それから』」 ④人間からの適応を引き出すAI、常識のないAIとしてのChatGPT ：山田誠二 ⑤生成AIは建築をどう変えるか ：三澤颯大 趣旨説明・討論コーディネーター ：下川雄一 17:30- 集合写真撮影	13:00-13:45 ▼XR 3 13:45-14:45 ▼OS②：建築・都市分野のXR・メディア2023	/	/
12月 8 日(金)	午前	インタラクティブ発表準備 10:40-12:00 ▼インタラクティブ発表	9:00-10:30 ▼AI 1	9:00-10:30 ▼都市計画1	9:00-10:15 ▼環境・設備
	午後	13:00-14:30 ▼構造と最適化 14:50- 集合写真撮影 15:00-17:30 基調講演2「建築・都市とAI活用の未来」 ④AIと人間をつなぐBIM ：石川翔平 ⑤不気味の谷に留まる ：平野利樹 ⑥BIMデータベースとLLM（大規模言語モデル）AIの今後 ：中野達也 趣旨説明 ：山邊友一郎 討論モデレーター ：山田悟史 17:30-17:50 表彰式・閉会挨拶	13:00-14:30 ▼AI 2	13:00-14:30 ▼都市計画2	13:00-14:15 ▼建築社会システム

・全てのセッションで対面会場(定員あり)およびオンライン会場(Zoom)でご参加いただけます。対面会場の定員を超えた場合は、オンライン視聴または他会場へのご移動にご協力をお願いします。
 ▼印は論文／報告発表講演 [1題15分、119題、オーガナイズドセッション(OS)含む]、インタラクティブ発表 [10題]

■12月7日(木)■

【オーガナイズドセッション①】

▼デザインの数理・知能・科学

9:00~11:45……第1会場(ホール)……………

司会: 平野利樹(東京大学)・水谷晃啓(豊橋技術科学大学)

- 1 [H33] 機械学習を用いた指定変形を有する格子構造のトポロジー設計
○松岡知哉・大崎純・林和希
- 2 [H22] データ点からの確信度付き範囲の生成とその釣合い解析への応用
○寒野善博
- 3 [H63] 終局状態を考慮したNNの機械学習による構造最適化—5層3スパンモデル—
○小林和真・横須賀洋平
- 4 [H16] 批評文からとらえる建築家像の類似性—近現代建築を対象に—
○谷川奈央・越智広樹・山田悟史
- 5 [H39] 視野角によって異なる視認速度の把握—人間の視認特性を取り入れたIsovist解析に向けて—
○本城真輝・山田悟史
- 6 [H128] VR空間における解像度と空間認知の関係性
○Joonyoung KIM・山田悟史
- 7 [H04] 剛体可視性分析—Isovistを拡張した格子による見えかたの記述—
○丸山悠斗・安田溪・三浦研
- 8 [H118] 部材配置のばらつきを考慮した立方体グリッドへの斜材追加手法
○小林祐貴
- 9 [R13] 3D都市モデルを用いた御堂筋歩道化による周辺建築の見え方変化
○森龍之介・小林祐貴
- 10 [H59] 3D Isovistを用いた街路空間の分析と比較—可視領域特性の非類似度を算出する分析ツールの開発—
○渡辺大介・本間健太郎・今井公太郎
- 11 [H81] 開口部と視点の相対位置が開感に与える影響—VRを用いた基礎的検証—
○松井研人・本間健太郎・今井公太郎

▼モニタリングセンシング

13:00~14:30……第1会場(ホール)……………

司会: 吉田友妃子(茨城大学)

- 12 [H62] 寝室の自然光制御により目覚めの質は向上するか?
○王暁銳・松下大輔
- 13 [H86] 加速度と映像を計測可能な自律型時刻同期センシングシステムの開発
○倉田成人
- 14 [H73] 単独交差実験におけるマイクロモビリティに対する歩行者の回避挙動からみた回避予兆・回避領域に関する研究
○須之内裕人・木原己人・斉藤圭・高柳英明
- 15 [H74] 生体情報計測を通じた噴霧型フレグランスと居住空間の新インテリアスタイルの整合性評価に関する研究
○堀下優衣・須之内裕人・高柳英明
- 16 [H90] 執務/会議室エリアの空気環境の見える化とSAPシステムを利用した知的生産性評価に関する実証実験
○山本耕三
- 17 [H19] ひずみセンサを用いた階段室内歩行者の通行量と速度の推定方法
○木下芳郎

▼XR 1

9:00~10:30……第2会場(201・202会議室)……………

司会: 池田靖史(東京大学)

- 18 [R17] Mapping Player Interaction with Virtual Reality Environment to Outline the Influence of Seen Arrangement of Elements on Movement: Towards extracting a theory of architectural design for virtual spaces
○Weam NUMAN・Haruyuki FUJII・Yuval KAHLON
- 19 [R84] Facilitating Synchronous Remote Collaboration on On-site Architectural Design using Mixed Reality
○Yuval KAHLON・Haruyuki FUJII
- 20 [R110] Learning Modernism Heritage, Playing the Minecraft Game
○Chia Hui Nico LO
- 21 [H69] フォトリアリスティックVR空間を対象とした視線行動分析ツールの開発
○名久井洋彦・下川雄一
- 22 [H32] VRを活用した授業における建築作品観察時の発話特性に関する研究
○小林諒馬・下川雄一
- 23 [H87] 建設工程の時系列デジタルアーカイブ—3Dバーチャルツアーを用いた若手技術者のための教育ツールの開発—
○下川雄一・須田達・矢野拓幹・野村秀久

▼XR 2

10:30~12:00……第2会場(201・202会議室)……………

司会: 北本英里子(神奈川工科大学)

- 24 [H42] 3Dモデルと全天球画像を組み合わせたVR空間における視線データの収集と可視化
○宮川卓也・馬遠
- 25 [H10] 物体検出とプロジェクションマッピングを利用したレーザー墨出し支援システムの開発
○北野信吾・園田真吾
- 26 [H89] WebメタバースでのデジタルエクスペリエンスとIPD
○前田哲哉
- 27 [R30] 全面掃き出し窓の建物と両片流れ屋根の建物の自動生成とこれらの建物内部での太陽光シミュレーション
○村瀬孝宏・杉原健一・沈振江
- 28 [H127] フォトグラメトリにおけるモデル化困難物体のモデル化手法
○飯島憲一・辻晃晃・大塚康仁・谷輪祐介・山崎颯斗・岸本寛人
- 29 [H94] 現場体験型ARによる空間検証ツールの開発—店舗空間を対象として—
○川角典弘・上道礁瑚

▼XR 3

13:00~13:45……第2会場(201・202会議室)……………

司会: 前田哲哉(東洋建設)

- 30 [H31] 現実とリンクしたメタバースにおける行動とコミュニティの分析—授業を対象とした現実世界とメタバースの比較とコミュニティの影響の調査—
○小泉彰也・山田悟史
- 31 [H41] 街路植栽計画において対話型GAを用いたVR景観提示システムに関する研究
○庄司創・山邊友一郎
- 32 [H114] 都市空間における探索的な体験の可視化システムによる行動変容に関する考察—下北沢駅周辺におけるモバイル端末を用いた買回り行動を対象として—
○田川直樹・村井一・施井泰平・豊田啓介

【オーガナイズドセッション②】

▼建築・都市分野のXR・メディア2023

13:45~14:45……第2会場(201・202会議室)……………

司会: 大西康伸(熊本大学)

- 33 [H60] 建築・都市分野におけるVR・MRの応用と展望2023(1)
○笹田岳・安藤幸央・上田淳・大西康伸・北本英里子・倉田成人・酒谷粹将・清水駿太・福田知弘・藤田真衣・松永直美・満田衛資
- 34 [H61] 建築・都市分野におけるVR・MRの応用と展望2023(2)
○笹田岳・安藤幸央・上田淳・大西康伸・北本英里子・倉田成人・酒谷粹将・清水駿太・福田知弘・藤田真衣・松永直美・満田衛資
- 35 [H09] 鋼製土木構造物の形状把握のためのNeural Radiance FieldsとPhotogrammetryの比較検討
○大澤信哉・齊藤忠明・原直人
- 36 [R113] 熱煙流動を考慮したマルチエージェント避難シミュレータとマルチユーザーVRによる可視化
○城戸大輝・天野和洋・今関修・近藤理恵子

▼BIM 1

9:00~10:30……第3会場(301・302会議室)……………

司会: 杉田宗(広島工業大学)

- 37 [H45] 完了検査におけるCDEを利用した遠隔臨場手法の開発と実践
○野口元・荒川暁郎・能勢浩三
- 38 [H47] 完了検査におけるCDEを利用した事前確認手法の開発と実践—電子ファイルによる書類確認—
○荒川暁郎・平将次郎・能勢浩三
- 39 [H46] 完了検査における3D画像を利用した事前確認手法の開発と実践—3D画像による目視確認及び実測確認—
○荒川暁郎・野口元・能勢浩三
- 40 [R12] Uniclassを活用したBIM-FMデータ連携自動化手法の提案
○森脇篤史・一ノ瀬雅之・池上宗樹・尾方壮行・Alkhalaf HAITHAM・柴田英昭
- 41 [H115] 近代化遺産の維持管理を目的としたBIMモデルの構築に関する研究
○眞瀬寛人・小林由季・中澤公伯
- 42 [H122] Revitを用いた構造解析連携システムの構築
○舟津翔大・藤田慎之輔

▼BIM 2

10:30~12:00……第3会場(301・302会議室)……………

司会: 松本裕司(京都工芸繊維大学)

- 43 [R105] 探索的プロセスによる室内照明の検討支援システムの開発
○上道礁瑚・川角典弘
- 44 [H34] UWBを用いたサービスロボットの自己位置推定とBIMモデルを活用したデジタルツインの構築に関する研究
○谷口青空・坂本柚乃・杉田宗・杉田洋・大谷幸三・大城戸朋希・山見朋也・古屋敬太
- 45 [H68] BIMを利用したシステム建築のモジュラーコーディング支援手法に関する研究
○黒岩弦太・大西康伸
- 46 [R112] BIM及び点群を利用した敷地高低差に着目した配置計画支援プログラムの開発
○松尾徳弘・大西康伸
- 47 [H116] 不具合部位選定機能を中心とする実務性向上のための点検業務支援システムの評価と改良—BIMおよびクラウド技術を活用した公共共同住宅のための点検業務支援システムの開発その2—
○久富英樹・大西康伸
- 48 [R78] 住棟種類の削減機能を持つ応急仮設住宅の配置案自動作成プログラムの開発
○永瀬智也・大西康伸

▼建築計画

13:00~14:45……第3会場(301・302会議室)……………

司会: 本間健太郎(東京大学)

- 49 [H92] スマートビルプラットフォームの開発および活用と展開—建物のスマート化におけるアプリケーション連携と建物OSの位置づけ—
○長舟利雄・小島義包・河野暁子
- 50 [H55] 建築空間における視覚的関係の分析手法としてのマルチエージェントシステムの構築
○飯濱由樹・酒谷粹将
- 51 [H124] 潜在的眺望—空間内から窓を通してみえる眺望領域の記述手法—
○安田溪・和田大輝・三浦研
- 52 [H58] 空間の見えの大きさ×色の好ましさと視覚的選考度の関係に関する研究
○碓氷崇人・下川雄一
- 53 [H70] 最小2次元Isovist Graphによる平面被覆の最適化
○小田原英義・瀧澤重志
- 54 [H79] 病院内部空間の印象評価時における視線行動の特性
○Hong Thai NGUYEN・沖拓弥

55 [R82] LDK空間における生活家具の配置と所作オントロジーから見た広さの適正值に関する研究 ○加賀屋りさ・高柳英明

▼防災・安全

9:00~11:00……第4会場(308会議室)……
司会: 瀧澤重志(大阪公立大学)

- 56 [R109] 取り下げ
- 57 [H107] MASを用いた在館者分布を考慮した避難誘導に関する研究
○山邊友一郎・福村知隼
- 58 [R23] 要救助者に関する被災情報が災害救助活動に与える影響の検証
○浅野航輝・山邊友一郎
- 59 [R125] 避難場所誘導サインの配置位置に関する研究—情報のない観光客に着目したマルチエージェントシミュレーション—
○上野大輝・前稔文・永家忠司・松本裕司
- 60 [H27] 南海トラフ地震津波避難対策特別強化地域における事前復興計画の分析と提案
○万江有貴・小林祐司
- 61 [R36] 災害を想定した都市・地域構造へのインパクト評価と課題把握—大分県佐伯市を対象として—
○那木雅也・小林祐司
- 62 [H06] サイネージを活用した情報伝達に関する実証実験—分譲マンションを対象として—
○濱口加津子・上山肇
- 63 [H07] 静岡市・浜松市におけるサイネージを活用した情報伝達の実証実験に関する報告
○上山肇

▼アルゴリズムックデザイン

13:00~14:30……第4会場(308会議室)……
司会: 藤田慎之輔(北九州市立大学)

- 64 [H97] Geometry Classification of Japanese Joinery: Object classification by geometry features
○Lynda ITATAHINE・Yosuke KOMIYAMA
- 65 [R05] 階数の異なる四角形の集まりに分割するポリゴン分割手法による階段状建物モデルの自動生成
○杉原健一・沈振江・村瀬孝宏
- 66 [H77] 紙を主構造にデジタルファブリケーションを活用したOrigami Teahouseの製作
○大場風太・杉田宗・奥川航太
- 67 [H119] フラクタル幾何学的形状をした建築骨組の生成—コックホ曲線に基づく立体形状—
○佐藤玲・前稔文・Iasef Md RIAN
- 68 [H20] 剛体に対してカーブベンドリングを施したヨシムラ円筒の剛性
○荒井勇哉・山田悟史
- 69 [H50] 多軸CNCを用いた木材加工のためのプロシージャルな曲面生成と部材配置検討
○田川直樹・田住梓・池本祥子・鷺見良・河野哲也

■12月8日(金)■

▼インタラクティブ発表

10:40~12:00……第1会場(ホール)……
司会: 中澤公伯(日本大学)・加戸啓太(千葉大学)

- 70 [I01] 剛体可視性分析—isovistを拡張した格子による見えかぐれの記述—
○丸山悠斗・安田溪・三浦研
- 71 [I02] シェアサイクルシステム運用の仮想シミュレーション—都市の特性を想定した効率的なシェアサイクルの再配置計画策定の検討—
○石井樹・尾上絢哉・中野美祈・福崎竜之輔・栗原琉輔・稲葉翔太・高橋慧・安東弘泰・川島宏一
- 72 [I03] 複数のLiDARを用いた混雑環境下での作業員追跡に関する研究
○足羽智貴・山田昇吾・成田遼太・足立愛実・関口和真・野中謙一郎
- 73 [I04] 茅葺屋根および金属瓦葺屋根における2.4GHz帯電波の減衰特性
○金賢洙・李尚暉・福田真太郎
- 74 [I05] モビリティ特性を生かした新たな設計手法の提案—超流動社会における建築設計—
○米光陸・山田悟史
- 75 [I06] 瞬時に組み立て可能な空間を構築する可動システムの提案—住空間での利活用への検討—
○大島佳奈子・山田悟史
- 76 [I07] デザイン検討におけるコンテンツ生成AIの利用
○大本和尚・山田悟史
- 77 [I08] 人の音と動きにインタラクティブに反応するデザイン生成システムの提案—キネティック・スペース・デザインシステムの活用事例—
○北本英里子
- 78 [I09] 3Dモデルと全天球画像を組み合わせたVR空間における視線データの収集と可視化
○宮川卓也・馬遠
- 79 [I10] ARUcoマーカーを用いた画像測色システム
○池之上慎吾

▼構造と最適化

13:00~14:30……第1会場(ホール)……
司会: 前稔文(大分高専)

- 80 [H11] 離散曲率を用いた機械学習によるシェル構造物のひずみ予測
○早川健太郎・大崎純
- 81 [H49] 多目的GAを用いたモーメント抵抗接合部をもつ木質建築物の最適設計システムに関する研究
○井下宙・山邊友一郎
- 82 [H91] ねじれの抑制された曲面の形態創生とデジタルファブリケーションによる検討
○清水万紀子・藤田慎之輔
- 83 [H93] DC計画問題として解くラチスシェルのトポロジー最適化
○奥蘭尚人・藤田慎之輔

84 [H121] 曲線のkerfingを施したベンディングアクティブシェルの形態創生
○藤田慎之輔

85 [H123] 組積造アーチの最適化と載荷実験
○藤田慎之輔

▼A I 1

9:00~10:30……第2会場(201・202会議室)……
司会: 小林祐貴(大阪公立大学)

- 86 [R18] 自然言語学習データの自動生成と技術文書からの知識抽出に関する基礎的研究
○恒川裕史
- 87 [H108] 修景評価手法確立に向けた歴史的建物解析学習システムに関する研究
○岩野圭祐・Mohamed Rami DERBEL・三島伸雄
- 88 [R85] BIMと強化学習を用いたドローンナビゲーションに関する基礎的研究
○高添祥太郎・志手一哉
- 89 [H67] Visibility GraphとGNNを用いた間取りのクラスタリングに関する研究
○中田千香・前田雄飛・加戸啓太
- 90 [H65] 深層強化学習による車椅子の動作シミュレーションに関する研究
○金澤光・加戸啓太
- 91 [H120] 生成AIにおける視覚的雰囲気分析—新世界を対象として—
○梅津憂剛・村山滉大

▼A I 2

13:00~14:30……第2会場(201・202会議室)……
司会: 恒川裕史(竹中工務店)

- 92 [H80] 機械学習を用いた単層ラチスシェルの非線形力学特性の予測
○藪内佑馬・藤田慎之輔
- 93 [H104] 複数種類のスパン・階高を含む教師データを用いた平面骨組の動的応答予測
○新田広・藤田慎之輔
- 94 [H21] 強化学習を用いた複数の建築物に対するドローン点検経路の自動生成
○柴田拓海・山田悟史
- 95 [H51] 多様な街路における自動車走行中の異常検知に関する研究—リカレント型ネットワークによる未来予測を用いて—
○中野雄大・山田悟史
- 96 [H129] 曖昧な印象を内包する空間画像をクエリとする音楽レコメンドの提案
○石橋京・山田悟史
- 97 [H53] 色対比効果を考慮した画像の色彩知覚の分析手法の提案
○古山大成・山田悟史

▼都市計画1

9:00~10:30……第3会場(301・302会議室)……
司会: 永家忠司(大分高専)

- 98 [H15] 『働く』は、どこに向かうのか
○石川敦雄・渡邊明子・菅野文恵・清水友理・横山広大・小川愛実
- 99 [R25] 郊外インターチェンジの立地特性と地域構造変化にみる土地利用上の課題
○坪田桃李・小林祐司
- 100 [R29] 拠点空港の類型化からみる立地特性の把握と空港を活かしたまちづくりのあり方
○河野茉代・小林祐司
- 101 [H37] GISとCIMの連携による震災被害分析モデルの構築に関する研究
○鈴木哲朗・中澤公伯・田部優次・坂本健・品田真希・杉山宗悦
- 102 [H56] BIMとGISを用いた日照環境からみた都市空間予測パターンモデルの構築
○松平理弥・中澤公伯
- 103 [H57] 倉敷川畔伝統的建造物群保存地区周辺における建築物の用途変容に関する研究
○藤原遥夏・中澤公伯

▼都市計画2

13:00~14:30……第3会場(301・302会議室)……
司会: 小林祐司(大分大学)

- 104 [H103] 旧銭湯の観光資源可能性とその要素のテキストマイニング
○井上誠・伊藤優希菜
- 105 [R126] シェアサイクルにおける走行データとサイクルポートの設置環境の分析
○伊藤陸斗・永家忠司・前稔文・池永花
- 106 [H98] 総合設計制度による建築物が街路景観の印象に与える影響に関する研究—3D都市モデルPLATEAU及びVRを用いて—
○安井悠人・渡辺俊
- 107 [H99] 街路網の広がりから見た城下町の空間構成の変容に関する研究
○宮下開成・渡辺俊
- 108 [H72] ポータブルモビリティの導入が移動圏域に与える影響のネットワーク分析
○倉知直生・本間健太郎
- 109 [H106] SNSの画像データを用いた都市空間の滞留行動分析の試み
○佐野由和・兼田敏之

▼環境・設備

9:00~10:15……第4会場(308会議室)……
司会: 小笠原正豊(東京電機大学)

- 110 [R96] 自然通風利用のための窓開閉と快適性に関するオフィス実態調査—実測と環境シミュレーション(CFD)との比較—
○杉村奈南・吉田友紀子・一ノ瀬俊明・平野勇二郎
- 111 [H104] 電力モニタリングデータ解析による住宅の電力消費予測モデル
○平野勇二郎・吉田友紀子・鳴海大典・佐藤哲二
- 112 [H100] 都市の集約化が分散型エネルギーシステム導入に与える影響について
○高須賀アマラ・渡辺俊
- 113 [R64] 戦国時代の備中高松城水攻め時の降雨イベントに関する研究
○野々村善民・寺前海斗・萩原春親
- 114 [H95] 環境性能と構造性能を勘案した連続体シェルの形状・位相同時多目的最適化
○小林龍青・藤田慎之輔

●論文／報告発表講演、インタラクティブ発表プログラム

▼建築社会システム

13:00～14:15……第4会場（308会議室）……………

司会：志手一哉（芝浦工業大学）

- 115 [H28] 鉄骨製作工程計画のためのネットワーク手法を用いたシミュレーション —実装へむけて—
○古川暁・吉田知洋・紀乃元・角田恒男・古阪秀三
- 116 [H83] 維持管理段階における建築図面情報の二次利用に関する研究 —2D図面データからの情報抽出と維持管理データベースとの連携を通して—
○松澤亮・墓田京平・石川隆一・陳智青・村井一・野城智也
- 117 [R03] NFCタグ読取りとBIMとを組み合わせた物品管理に係る機能の開発
○松林道雄
- 118 [H54] 公共賃貸住宅の維持管理におけるBIMモデルの作成及び活用について
○片山耕治・藤本秀一・渡壁克好
- 119 [H35] 建設現場における労働災害予測システムの開発
○中陽童・仲川正則・藤原由樹・北原英雄・丘本道彦